

株式会社 SUBARU

第93期定時株主総会



SUBARU

対処すべき課題

書面の招集ご通知 33～38 ページ

電動車ラインアップ



2026年末 時点でラインアップ予定の SUV 4車種 (共同開発)

- ・SUBARU 矢島工場 で生産したSUVはトヨタ自動車にも供給
- ・トヨタ自動車・米国工場 で生産されたSUVは当社にも供給

ソルテラ



SUV

トヨタ自動車
米国工場生産



SUV

SUBARU
矢島工場生産

※画像はイメージ

HEV商品／HEV生産



次世代e-BOXER
クロストレックにも展開



フォレスター
日本に加えSIAでも生産



生産体制の再編計画



2024年

2025年

2026年



北本工場



本工場



矢島工場



SIA



次世代e-BOXER 基幹ユニット・トランスアクスル

2024年秋 生産開始



ガソリン車



次世代e-BOXER



ガソリン車



BEV*

BEV混流生産開始

(ガソリン車/BEV)



e-BOXER



次世代e-BOXER



ガソリン車



次世代e-BOXER

*BEV=バッテリーEV

トランスアクスル生産体制 (北本工場)



所在：埼玉県北本市

北本工場コンセプト

地域と共存し、
従業員の「働きがい」が高い
愛される工場実現

1. ダイバーシティ取り組み

女性活躍推進

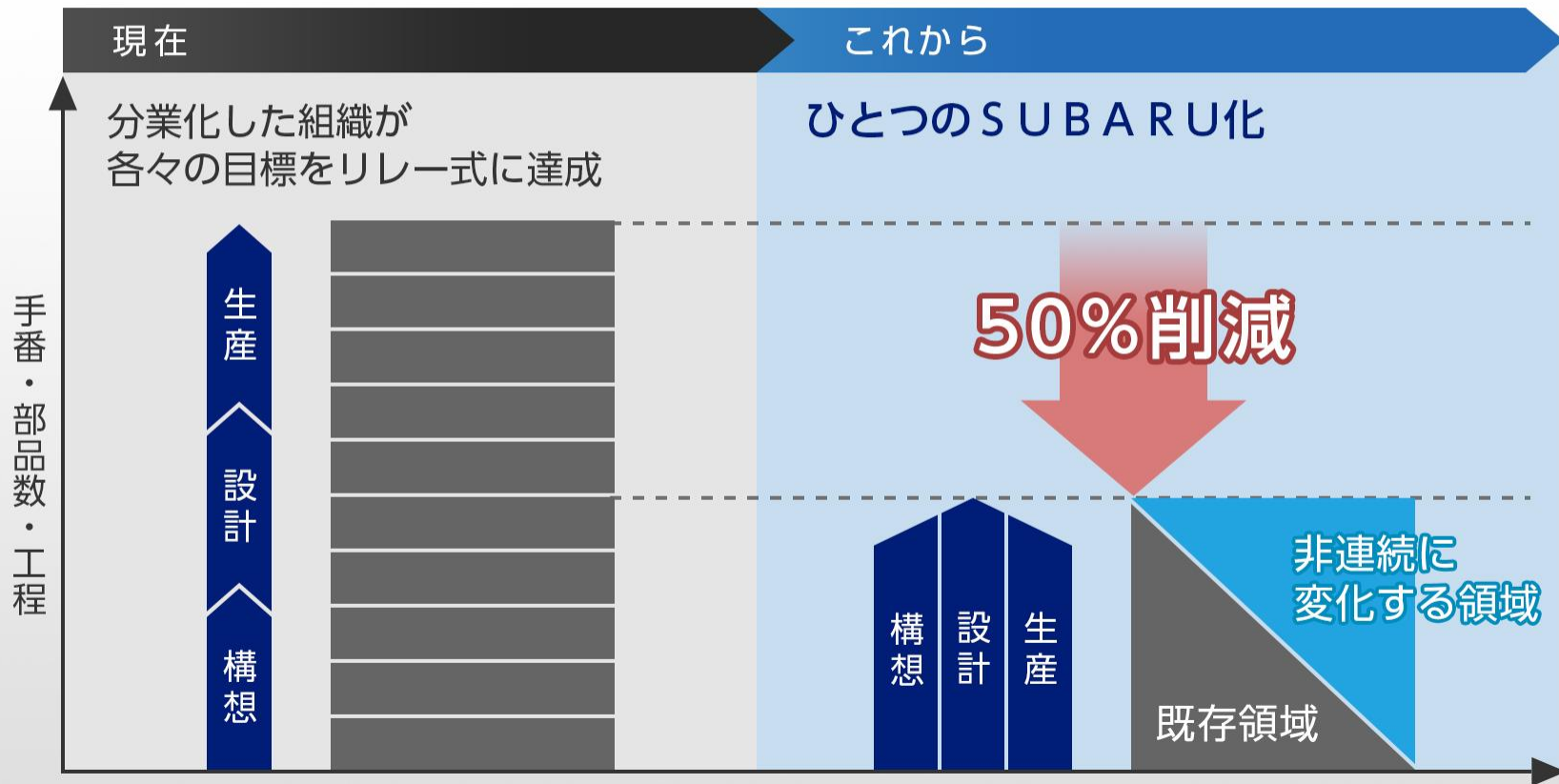
2. 品質取り組み

DX推進

3. 物流取り組み

2024年課題に向けたホワイト物流の推進

モノづくり革新



価値づくり



SUBARUがテクノロジーで実現する価値

減価ゼロ

- ・SUBARUならではのOTA
- ・販売店と一体となった価値提案



シームレス&ストレスフリー

- ・乗っていても／乗っていなくても
- ・お待たせしない



安心と楽しさ

- ・EV化による強みの強化



SUBARUと過ごすことでの色褪せない価値

Longevity

「丈夫」、「長持ち」から
「いつでも新しい」「思い出」へ

Versatility

「実用的」から「なんでもできる」へ

Adventure

「どこまでも走っていきたい」から
「ワクワク」、「挑戦」へ

Safety

「安全」から「安心」へ

今まで以上にお客様の人生に寄り添うSUBARUに

今後に向けて

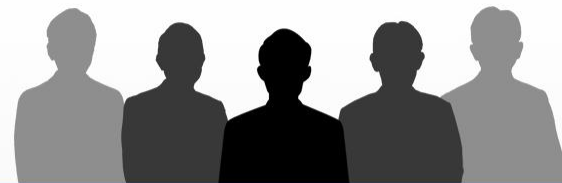


製造



大部屋活動・協業

ひとつのSUBARU化
高密度化



CXO

Panasonic
ENERGY

AMD

AISIN

開発

サプライ
チェーン

核心的重点テーマ

- ・モノづくり革新
- ・デジタルカー
- ・コスト改革
- ・バッテリービジネス
- ・コネクティブビジネス

自社開発 BEV ラインアップ

(2028年末)



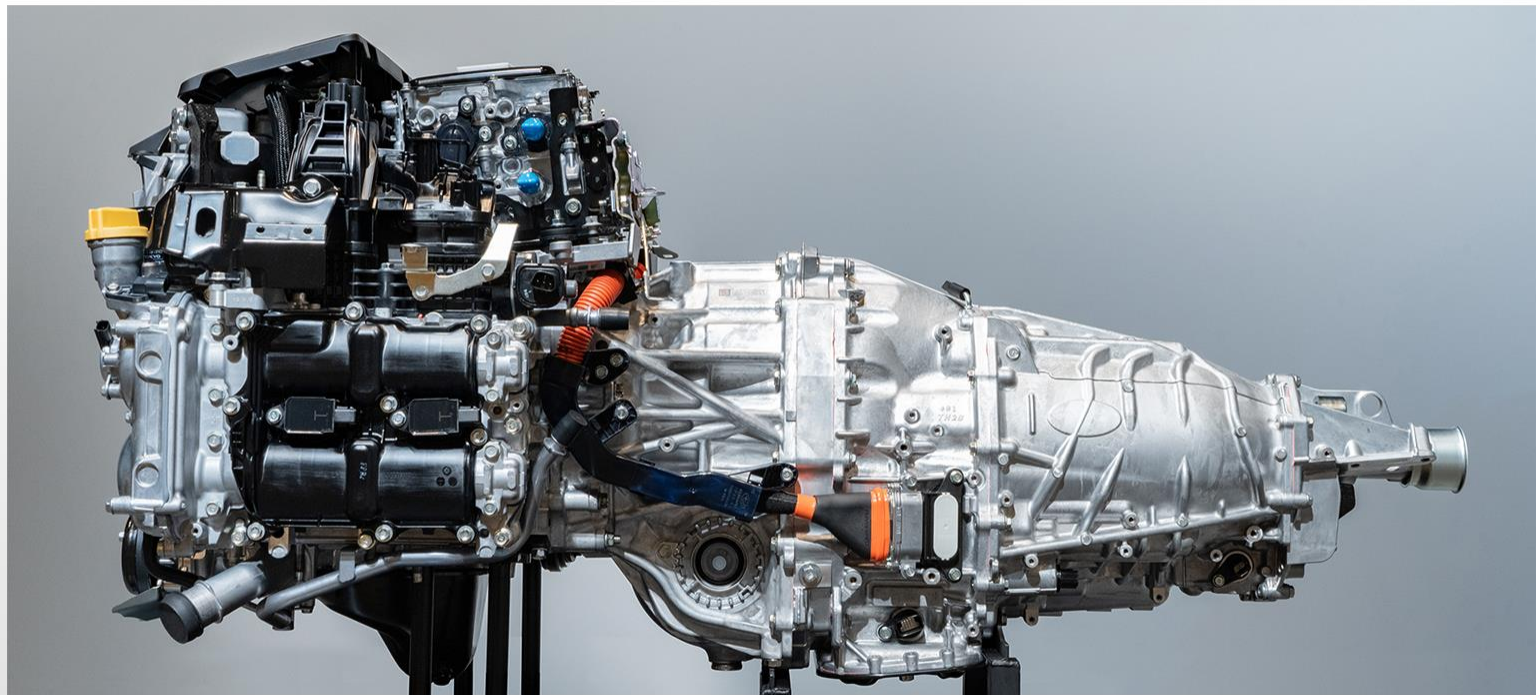
ICE系*商品強化

(今後随時発信予定)



*ガソリン、HEV、PHEVなど

脱炭素社会に向けた取り組み



より高い次元で「安心と愉しさ」を提供

人財づくり



2025年3月期 通期業績見通し



	2024年3月期(実績)	2025年3月期(計画)	増減
売上台数	97.6 万台	98.0 万台	+0.4 万台
売上収益	47,029 億円	47,200 億円	+171 億円
営業利益	4,682 億円	4,000 億円	△682 億円
親会社の所有者に帰属する 当期利益	3,851 億円	3,000 億円	△851 億円
年間配当金	普通配当 86 円/株	96 円/株	+10 円/株
	記念配当 20 円/株	—	—
為替レート	144 円/US\$	142 円/US\$	△2 円/US\$



SUBARU